



ローカルの魅力満載

てくてくわがまちさんぽ

Vol.12
大宜味村

岩山&亜熱帯の森を登る 約0.7km



チキガンドウ岩屋と呼ばれる大きな石灰岩。この辺りは石灰岩が広く分布していて、あちこちに尖った岩が見られる。



スタート地点のイギミハキンゾー登り口。建物手前には各ルート案内するマップが掲示されている。確認したら出発！



坊主頭のような形からその名がついた「ボウジムイ（坊主森）」。山頂からはやんばるの森と美ら海を一望でき絶景！



ルートのあちこちにツバキの群生があり、見頃は1月から3月上旬。紅色の花びらが印象的なヤブツバキが楽しめる。



村内にある大宜味シークワサーパークへ。おすすめの「栗×ピスタチオ×シークワサーモンブラン」を食べてひと休み。



大宜味村の山の特徴は、石灰岩の岩山と亜熱帯の森。生い茂る樹木から放たれる濃厚な空気を全身で感じながら歩く。

森と海を同時に眺められる 沖縄の山の特権

長寿の村として知られる大宜味村。やんばるの山々と美しい海に面した17の集落からなり、喜如嘉の芭蕉布や塩屋湾のウンガミなど、自然の恩恵を受けた伝統文化や伝統工芸が受け継がれています。

県内一のシークワサーの生産量を誇る村では、石灰岩の岩山と亜熱帯の森という、沖縄ならではの登山が楽しめます。村内で最も高いネクマチチ岳（標高360m）からボウジムイ、クガニ岳、塩屋富士まで散策道が整備され、山頂からは、豊かな森や美ら海を一望できます。

Check

コースMAPは
こちら



今月の運動量

※歩行時間や消費カロリーは個人差があります

歩行距離 約0.7km

歩行時間 約1時間

消費カロリー

約300kcal



シークワサー 500個分

※1個あたり12gで計算

広告



琉球料理が味わえる店

県が認証するお店で琉球料理を味わいませんか？

